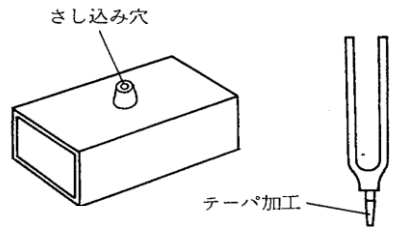




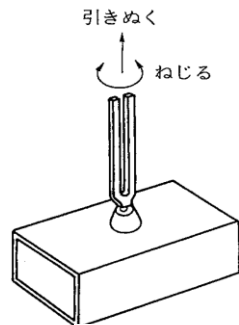
おんさの正しい使い方

<実験上の注意点>

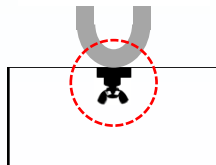
① 共鳴箱の差し込み穴におんさを確実に差し込む。



② おんさを共鳴箱から取り外すときは、おんさをねじりながら引き抜く。



※ 共鳴箱の内側からちょうナットで固定するタイプは、おんさがぐらつかない様にしっかり締め付けること。



③ 保管時は共鳴箱の破損させないこと。

④ おんさはサビないように湿気を避けること。

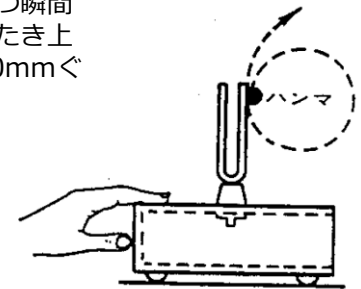
⑤ おんさは濡れた手で触らないこと。

<実験のコツ>

① 共鳴箱閉側に手を軽くかけて、器物を固定する。

② ハンマはおんさの面内に円弧を描き、打つ瞬間は手首の力をきかして上方に向かってたたき上げる。たたく点は、上端から10mm~20mmぐらいのところが良好。

※ 必要以上に強くたたかないこと。



共鳴おんさ編

【使い方】

① 共鳴おんさは振動数の差が少ないものを選んでます。他の共鳴おんさとは共鳴しづらいため、混じらないよう必ずセットで保管してください。

② 共鳴実験する際は、共鳴おんさを1m離し、一方のおんさを発音させます。



【実験のコツ】

おんさをたたいた後、2秒後に、おんさに軽く手を触れて振動を止めると、もう一つのおんさが共鳴して発音していることが確認しやすい。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>